

2日間の
ワークショップ

青い馬メンタルヘルスセンター準備委員会 主催



青い馬
メンタルヘルスセンター

主体性を育む メンタルヘルスケア

その人の声を社会につなぐ。
当たり前だけど新しい実践。

症状や問題を
修正する
(従来)



その人を
深く理解する
(世界の潮流)



その人の声を社会につなぎ、
主体性を回復する
(これからのメンタルヘルスケア)



2026年

10/27^火・28^水

10:00-16:30 (両日)

講師

向谷地 生良氏

社会福祉法人浦河べてるの家
当事者研究推進センター

会場

やどかり情報館

さいたま市見沼区染谷1177-4

講師

工藤 由佳

青い馬メンタルヘルスセンター
準備委員会 代表/精神科医

こんな方におすすめ

- 症状や問題への対応だけでは、その人に十分に支援が届いていないと感じることがある
- その人の世界を、もっと深く理解したい
- 本人の尊厳を大切にしながら支援を行いたい
- 危機的な状況になっても、その人のそばにいて支援を続けたい
- その人の味方であり続ける支援のあり方を探究したい
- 本人の思いや違和感を、家族や学校、職場、地域社会へつなぐ支援を学びたい
- 支援される人だけでなく、支援する自分自身のあり方も見つめ直したい
- 一人ひとりの自分らしさを支えるメンタルヘルスケアを探究したい

2日間で持ち帰れるもの

- その人の体験を、愛着理論やトラウマの観点から深く理解する視点
- その人を信じて、安全基地となるための具体的な方法
- たとえ、他の人には理解しにくい体験であっても、その人の世界に飛び込み、味方となる対話の方法
- 支援者自身の葛藤を、仲間と探究し続け、成長するためのきっかけ

参加費(税込)

一般 18,000円

実践応援枠 12,000円

定員

30名(先着順)

※定員になり次第、
締め切らせていただきます。

申込期間

2026年
8月15日(土)～
9月24日(木)

お申込み

ワークショップの詳細・お申込みは
ホームページをご覧ください。
[https://sites.google.com/
view/bluehorse-mh/workshop](https://sites.google.com/view/bluehorse-mh/workshop)



後援 公益社団法人やどかりの里 やどかり研究所
協力 社会福祉法人浦河べてるの家



お問い合わせ
conve@klar.co.jp